

「生成AI 活用へのヒント

～生成AIの基礎を体験（ハンズオン）しながら学ぶ～

主催：次世代情報システム検討分科会

➤ 1.開催日時と募集人数

2024年9月4日（水） 12:45 – 17:30

オンライン分科会（当日はWebex Meetings（Cisco社）を使用いたします）

募集人数は先着申込み60名。詳細は4項ご参照ください。

➤ 2.概要

大学における生成AIの活用は重要な検討課題の一つです。業務効率化やサービス向上、教育分野への活用等、今後ますます注目されていくことと思われます。

今回の分科会は二部構成で行います。第一部では、ChatGPTやAzure OpenAI Serviceの概要についてご紹介し、ChatGPTを使用して「文章生成」「文章要約」などのタスクを実行する方法をハンズオンで学習します。

第二部では、富士通様より富士通の生成AIへの取り組みについてお話いたします。皆様に大学での活用を考えていただくうえでご参考となる生成AIの活用事例や富士通のAIサービス「Kozuchi」をご紹介いたします。

生成AIを実際に使ってみたい方、生成AIに触れてみたが、どのように活用してよいかお悩みの方、生成AIの業務活用を考えている方など、会員校の教職員の方であればどなたでもご参加可能です。多くの皆様のご参加をお待ちしています。

➤ 3.スケジュール・内容

※スケジュール、内容等に関しては変更になる場合がございます。

【第一部(1)：12:45～14:30 紹介1】

■はじめのご挨拶

■ChatGPTの基本

- 1 ChatGPTの登場と衝撃
- 2 生成AIとは
- 3 テキスト分野での生成AI
- 4 大規模言語モデル（LLM）とは
- 5 ChatGPTとは
- 6 主な生成AIサービス
- 7 ChatGPTでできること
- 8 ChatGPTの機能拡張
- 9 RAGによる自社データの活用
- 10 画像分野での生成AI
- 11 音声分野での生成AI
- 12 生成AIの活用におけるリスク

■Azure OpenAI Serviceの概要

- 1 Azure OpenAI Serviceとは
- 2 データポリシーとセキュリティ

【第一部(2)：14:30～17:00 ハンズオン】

■プロンプトエンジニアリング

- 1 プロンプトエンジニアリングとは
- 2 プロンプトの基本要素
- 3 その他のテクニック

■ChatGPTの業務への活用

- 1 ChatGPTでできること（再掲）
- 2 ChatGPTによる文章生成
- 3 ChatGPTによるアイデア作成
- 4 ChatGPTによる原因分析
- 5 ChatGPTによる文章要約
- 6 ChatGPTによる添削

【第二部：17:00～17:30 紹介2】

■「富士通のAIサービスと生成AI実践例ご紹介」

- 1 富士通のAIビジョンと戦略
- 2 富士通の生成AIサービス
- 3 生成AIの社内実践例の紹介

■おわりのご挨拶

■第一部の講師は株式会社富士通ラーニングメディア、第二部は富士通株式会社技術戦略本部からの¹ご紹介を予定しています。

➤ 4.お申込み・お問合せ先

【参加費】 無料

【参加対象】 CS 研) 会員校限定

【募集人数】 60名 ※ 1大学様から最大5名 (先着順)

【申込期間】 7月22日 (月) 10:00～8月28日 (水)
※ 申込開始時間になるまでお申込みいただけません

【申込URL】 下記URLよりお申込みをお願いいたします。

<https://seminar.jp.fujitsu.com/public/seminar/view/108566>



【お申込URL】
QRコード

※ 今回のセミナーは、受講者募集に際し定員 (60名) を設定しております。

※ 参加受付は先着順といたします。参加受付期間内におきましても、募集定員になり次第、早めに受付終了となりますこと予めご了承下さい。

※ 1大学様から最大5名 (先着順) の申込をお受けします。
なお、1大学様から申込者が多い場合など、参加者数の調整をさせていただきます場合がございます。

※参加に必要な物 パソコン、インターネット回線、
「聞く・話す」の両方が使える、ヘッドセットもしくはイヤホンマイク等

※当日はWebex Meetings (Cisco社) を使用いたします。

※インターネット回線やご自身のPCの状況により、接続できない場合や、聴き取りにくい場合があります。
ご了承ください。

【お問い合わせ】

私立大学キャンパスシステム研究会 事務局 (小川、宮島、高橋、仙崎)

E-mail contact-csiken@cs.jp.fujitsu.com